

※予告なく形状・仕様・使用方法を変更する場合があります。

取扱店名 必ずご記入ください。記入のない場合は保証が受けられない場合があります。

ご購入日 年 月 日

ご購入者 必ずご記入ください。記入のない場合は保証が受けられない場合があります。

氏名

住所 〒 -

ヒットエア付ジャケット記録MEMO

Table with 4 columns: 作動 (Action), 年 (Year), 月 (Month), 日 (Day). It contains four rows for recording usage dates.



無限電光 株式会社

〒468-0055 名古屋市天白区池場1丁目1012
TEL 052-807-7750 FAX 052-807-7901
E-mail mugen@hit-air.com
URL www.hit-air.com

HAM-CE-HR-JP210907

キリトリ線

常時携帯

AIRBAG SYSTEM Manual

※使用前に必ずお読み下さい



ヒットエア衝撃緩和保護システム 乗馬用

取扱説明書



AIRBAG EN1621-4

一体型エアバッグ
《キーボックス B型》

www.hit-air.com

ご使用前と再生後に必ずチェック!

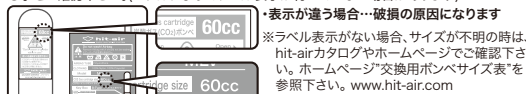
ヒットエアをご利用頂き誠にありがとうございます。エアバッグジャケットを安心安全に、正しくご利用頂くために...
当社は出荷時に検品を行っていますが、出荷後に何らかの問題が生じた場合など、また、各自で再生した場合に、安心してご利用頂くためにご確認ください。

ご使用前に①~④について必ずご確認ください!

- 注意! 正しいセットが行われていないと作動しない場合や誤作動の原因になります。
一度作動したCO2カートリッジボンベは使用できません、必ず外して下さい。
hit-air製CO2カートリッジボンベ以外は使用できません。

① モデル指定サイズ(容量)のCO2カートリッジボンベが付いている

モデルによってカートリッジボンベのサイズ(容量)が異なります。
カートリッジボンベシールの表示サイズ(容量)とヒットエアに付いているラベル表示が同じである事をご確認下さい。(モデルによってラベル表示が付いていない場合があります)



表示が違う場合...破損の原因になります
※ラベル表示がない場合、サイズが不明の際は、hit-airカタログやホームページでご確認下さい。ホームページ「交換用ボンベサイズ表」を参照下さい。www.hit-air.com

※ラベル表示はモデルによって表示内容が異なります
新品購入時に、カートリッジボンベとキーボックスに封印シールが無いもの、シールが破損(明らかに破れている)しているものは、カートリッジボンベを外してボンベの底部(ネジ部先端)に穴が開いていない事をご確認下さい。

穴が開いていない場合...未使用カートリッジボンベです、問題ありません。
キーボックスにカートリッジボンベを取付けてご使用下さい。
注意! カートリッジボンベのねじ込みが緩いと誤作動の原因となります(カートリッジボンベ取付方法の詳細はP15-16参照)

ボンベの底に穴が開いていないものは使用できます。
穴が開いている場合...使用済空ボンベですので使用できません。
新しい未使用ボンベを取付けてからご使用下さい

ボンベの底に穴が開いている場合は使用できません
※未使用カートリッジボンベの取付けは、「キーボックス再生作業」の手順に従って下さい。(P14~16参照)
封印シールが破損なく正常に付いている(※キーボールが付いた状態)
当社出荷時に未使用CO2カートリッジボンベとキーボックスに封印シールを付けています。
・モデル指定サイズ(容量)のカートリッジボンベを装備
・カートリッジボンベのネジの緩み防止 ・使用済空カートリッジボンベの取付け防止

② キーボックスのキャップ部分(ボンベが挿入される部分)を取り外さないでください。

注意! キャップがキーボックスに固定されていない場合、キーボックスは使用できず、万が一その状態でキーボックスを作動させると使用者が怪我をする恐れがあります。

③ ワイヤーループ、伸縮ワイヤーに劣化がないか?

擦れやほつれなど劣化している場合は、新しいものにお取り替え下さい。数年間使用しますと状況によって劣化する場合があります。1~2年で新しいものにお取り替える事をおすすめします。

④ キーボックス底にセッティングボルトが付いていない事をご確認下さい。

セッティングボルトはキーボックス再生の際にキーボール取付け作業に使用するパーツです。(詳細はP15参照)
付いている場合...セッティングボルトが付いた状態では作動しません。必ずセッティングボルトは外してからご使用下さい。



⑤ 伸縮ワイヤーが正しくセットされている

伸縮ワイヤー2の鞍への固定接続方法・取付け方
についての詳細はP11~P12を参照下さい

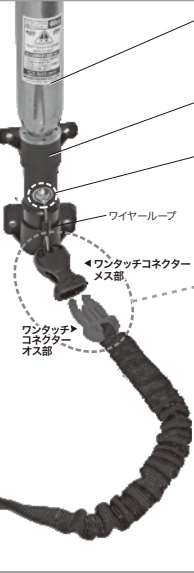
目次 ヒットエア取扱説明書

Table of contents listing page numbers for sections: はじめに, 1 安全に関する注意事項, 2 概要, 3 機能・構造, 4 使用方法, 5 CE規格, 6 作動後の再生, 7 お手入れ・保管方法, 8 買い換え・処分について, 9 アフターサービス, 10 保証について.

この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使い下さい。安心安全のために、年に一度はメンテナンスのご利用をおすすめします。
無限電光 株式会社 TEL 052-807-7750 E-mail mugen@hit-air.com

はじめに ヒットエア―に装備されたアクセサリ

再生作業に必要な
工具(付属品)

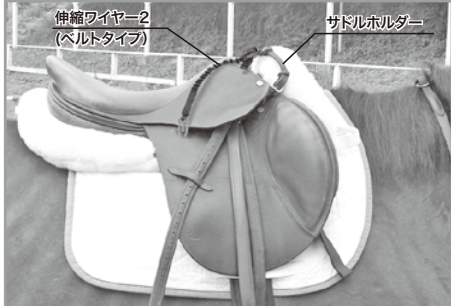


- CO² カートリッジボンベ** (P9参照)
キーボックスが作動するとボンベからCO₂ガスがエアバッグ(各気室)へと送り込まれ膨らみます。
- キーボックス** (P9参照)
エアバッグの基盤部(作動装置)
- キーボール** (P9参照)
キーボールが抜けるとエアバッグが作動します。キーボックスはキーボールをキーボックスに固定するパーツです。

- ワンタッチリリース(コネクター)** (P10参照)
乗馬の際に取付けた伸縮ワイヤーのコネクター・オス部とウェア側のキーボックスのコネクター・メス部を接合して下さい。また下馬の際、右図のように外してからお降り下さい。(YKKと共同開発したパツクル型)

馬にまたがった状態でワンタッチコネクターを接合して下さい。

伸縮ワイヤー2(ベルトタイプ)
長さ調節はベルトで簡単調節、取付けも簡単!



1 安全に関する注意事項

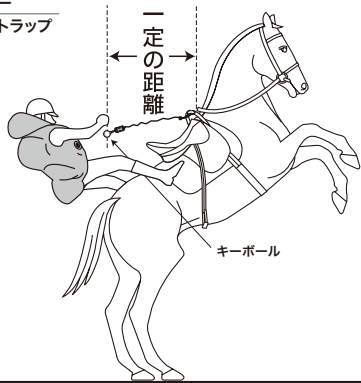
この取扱説明書は、ヒットエア―エアバッグシステムを、安全かつ適切にご利用頂くために、必ずお読みください。また、いつでも読めるように、大切に保管してください。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を示しています。

- 警告** ⚠ この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** ⚠ この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が外傷を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 警告** ⚠ 1. ヒットエア―は、乗馬の際に使用するもので、救命衣等、他の利用は出来ません。
- 警告** ⚠ 2. ヒットエア―は必ず、上衣として、サイズのあったものを着用して下さい。着用の際は前面のバックルやファスナーを閉めて使用ください。バックルやファスナーを閉じずに使用した場合は正しく機能しません。レインウェア着用の際にも、レインウェアを着用した上に、ヒットエア―を着用して下さい。
- 警告** ⚠ 3. 使用済みのカートリッジボンベを取り替える際は、モデル指定のサイズ(容量)のヒットエア―製CO₂カートリッジボンベを使用下さい。封板(底部/ネジ部先端)に穴が開いていないことを確認してから使用ください。
- 警告** ⚠ 4. ヒットエア―内蔵のパーツを分解しないで下さい。改造や不正使用などは製品の機能を著しく損なう恐れがあります。キーボックスのキャップ部分(ボンベが挿入される部分)を取り外さないでください。キャップがキーボックスに固定されていない場合、キーボックスは使用できず、万一その状態でキーボックスを作動させると使用者が怪我を恐れる恐れがあります。
- 注意** ⚠ 5. ヒットエア―を着用する場合は、下に着ている衣類の中に、突起物、鋭利な物を入れないで下さい。着用前には必ず取り外して下さい。(例: ビン留めした名札、バッジ、ネクタイピン等) 作動時及び、作動後も気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない場合があります。
- 注意** ⚠ 6. ヒットエア―の取扱時は、火気厳禁にして下さい。タバコ等が原因で、穴が開いたり、破れたりした場合は使用できません。また、ヒットエア―製CO₂カートリッジボンベを内蔵しておりますので、使用時、保管時ともに40℃以下の使用に限り、高温になると破裂の危険があります。
- 注意** ⚠ 7. ヒットエア―に、針を通したり、エンブレム等の縫付けやアイロンの使用はおやめ下さい。内部の気室を傷つけ、正常に作動しない場合があります。エンブレム等の取付可能な位置は取扱店にお尋ね下さい。
- 注意** ⚠ 8. 保管は、折り畳んだり、荷物の下に置くなどの負担のかかる方法は避け、ハンガーで吊り上げて保管して下さい。また、持ち運びや移動する際も同様です。保管場所は、高温多湿の場所は避けて下さい。
- 注意** ⚠ 9. ヒットエア―は、着用していれば必ず安全である、又、安全を保証するというものではありません。また、膨張した気室(エアバッグ)以外の場所は衝撃緩和効果はありません。
- 注意** ⚠ 10. ヒットエア―は、転倒や障害物との衝突などでの衝撃緩和により傷害のリスクを減らすものです。ねじれや過激な動きによる外傷については、いかなるプロテクターでも保護できませんのでご注意ください。いかなるプロテクターでも事故によるあらゆる衝撃から保護することは不可能であり、損傷に対する完全な保護を保証することはできません。
- 注意** ⚠ 11. 鞍に取付ける伸縮ワイヤーが正しく取付けてあるか、各自チェックして下さい。不完全な場合は正常に作動せずエアバッグが膨らまない場合があります。
- 注意** ⚠ 12. キーボールに取付けられたワイヤーループ及び伸縮ワイヤーに、異常(ほつれ、さび、擦れ、切れ等)が確認された場合は、部品交換して下さい。
- 注意** ⚠ 13. ヒットエア―(エアバッグシステム)は洗濯、クリーニングはできません。
- 注意** ⚠ 14. 着用前には、各部の破損などを自主点検してから着用して下さい。お気づきの点等あれば、取扱店にご相談下さい。
- 注意** ⚠ 15. アクシデントなどで作動した場合、表面に傷・破損等が見当たらない場合でも取扱店、又は、当方にて点検(メンテナンスチェック)を行ってください。
- 注意** ⚠ 16. ヒットエア―が常に正常な機能を維持するために、使用頻度にもよりますが、年に一回程度の定期点検(メンテナンスチェック)を取扱店、又は当方に依頼(有料)して受けて下さい。
- 警告** ⚠ 17. キーボックスがCO₂カートリッジボンベが取り付けられていない状態で、キーボールを絶対に引き抜かないでください。ボンベが装着されていない状態でキーボールを引き抜くと、キーボックスが破損してキーボールが再セットできなくなり、また、怪我の原因となる可能性があります。ボンベが装着されていない状態でキーボールを引き抜いてしまった場合は正規販売店にご相談ください。
- 注意** ⚠ 18. ウェスタンサドル使用の際、乗馬又は下馬時にグリップ(ホーン)に注意してください。乗馬と下馬に不安がある場合は、グリップ(ホーン)に引っかかることを避けるため、前面のバックル又はファスナーは乗馬後に閉じ、下馬前に開けて下さい。

2 概要



ヒットエア―(衝撃緩和保護システム)は、乗馬の際、上衣として着用します。

アクシデントにより馬から**一定の距離**(※1)離れた瞬間に、キーボールが抜け、キーボックスが作動しカートリッジボンベの炭酸ガスが各気室に送り込まれ、瞬間的にエアバッグが膨張します。その膨張した気室が、人体と外部の接触物の間に入り、衝撃を緩和する仕組みとなっています。このような特性を持って人体各部への損傷を少しでも軽減出来る事を目的として作られたシステムです。

「本製品は、着用していれば必ず安全である、又、安全を保証するというものではありません」

キーボールは、簡単に抜けにくい仕組みになっており(キーボックス(P9)参照) 走行時に予想される、ライダーのスタンディングなどの動作は、伸縮ワイヤーによって吸収され作動しないようになっています。

※1 一定の距離とは、ヒットエア―を着用し、馬に股がりワンタッチコネクターを接合して鞍とつながった状態で、鞍に固定されている伸縮ワイヤーが何の障害(※2)もなく伸びきった状態の距離をいう。方向は前後左右を問わず同じである。

※2 障害とは、ヒットエア―を着用し、ワンタッチコネクターを接合して鞍とつながった状態で、伸縮ワイヤーに障害物(馬、荷物、その他)などが触れたりからんだ場合の事をいう。これらの場合、一定の距離に至らなくても作動する事があります。

エアバッグによる防護が提供されない場合

- 馬と共に、転倒し鞍と着用しているヒットエア―が一定の距離を離れない場合は作動・展開しません。
- 1. 馬と衝突物が初動の衝突中。 2. 鞍から離れない状態で転倒した場合。
- ヒットエア―は、膨張した気室以外の場所は、衝撃緩和の効果はありません。
- ヒットエア―を着用し、下馬する際にワンタッチリリースの取り外しを怠り、一定の距離離れた許容範囲を越える大きな力がかかった場合、キーボールが抜けてエアバッグが作動し膨らんでしまいます。誤操作に十分注意して下さい。誤操作防止のためワンタッチリリースの取付け・取外しは、馬に股がった状態で行って下さい。
- 使用済みカートリッジボンベを使用した場合。一度作動したカートリッジボンベは使用できません。サイズ(容量)の合った未使用のものとお取り替え下さい。

作動時・展開後の注意

- ヒットエア―は、衝撃によるダメージを少しでも和らげるために作られたものであり、接触物の形状及び、衝撃の度合いにより、破損等も考えられます。

着用したヒットエア―が作動・展開した状態になった場合、以下の点に注意して下さい。

- 注意** ⚠ 1. ヒットエア―が作動の際、カートリッジボンベより炭酸ガスが各気室に充填される音や、キーボックスよりキーボールが抜けた際に伸縮ワイヤー等が馬に接触し、馬が予想外の動きをする場合があります。
 - 2. ヒットエア―は、特に首を保護するため、膨らんだ際首周りに圧力がかかります。そのため、着用しているヘルメットのおひもが取れにくくなったりする場合がありますが、その際はバックル等を外して下さい。
 - 3. 現場の状況に合わせて慌てず、脱衣して下さい。
 - 4. 事故等により現場が危険な場合、安全な場所へ避難してから脱衣して下さい。
 - 5. 瞬時に膨らんだヒットエア―は、身体に多少の圧力がかかりますが、徐々に炭酸ガスが抜けていくようになっています。事故等により膨らんだ際、圧迫をうける状態になっても落ち着いて行動して下さい。
 - 6. 膨らんだ気室が、大きな衝撃や鋭利な障害物により破損した場合は、気室全体の炭酸ガスが直ぐに抜けてしまいます。
 - 注意** ⚠ 7. 乗馬中において何らかの原因により誤って作動してしまった場合は、慌てず、すみやかに安全な場所へ馬を移動させ適切な処理して下さい。
 - 注意** ⚠ 8. 作動の際、外傷の出来たヒットエア―は、取扱店や当方でメンテナンスチェックの上、カートリッジボンベを新しいものに取り替えて再びご利用下さい。著しい外傷、部品破損の場合は、再生出来ない場合があります。
 - 注意** ⚠ 9. 一度作動したヒットエア―を、やむをえずお客様が再生される場合は、以下の点に注意して下さい。
 - ヒットエア―に外傷(キズ・穴)等がない事を確認する。
 - 作動した時に、エアバッグが膨らんだ事を確認する。
 - 予備のカートリッジボンベは、モデル指定のサイズ(容量)で未使用のカートリッジボンベである事を確認する。
- 上記を確認した上で、問題がなければ、お客様の責任に於いて再生して下さい。異常がある場合は、正常に作動しない場合があります。

ヒットエアーの各名称・形状

通常時

バックル
使用時は前面のバックルを必ず閉じてください。

キーボックスカバー

通常時
キーボックス
カートリッジボンベが内蔵されたエアバッグの基部部

CO₂カートリッジボンベ

キーボックスB型

キーボール

ワンタッチリリース
(コネクタース部)

内側にウェストアジャスター(ベルクロ)

Back

《一定の距離》離れた瞬間にキーボールが抜けエアバッグが展開します

展開時

首気室
首回りへの衝撃を緩和します
作動時に襟フラップ内部のエアバッグが瞬時に膨らみ首回りを包み込みます

胸気室
胸部への衝撃を緩和します

背中気室
背中への衝撃を緩和します
バックプロテクターを内蔵しエアバッグとの保護性を高めます

脇気室
側面への衝撃を緩和します

尻気室
尻への衝撃を緩和します
作動時に腰部に収納されたエアバッグが瞬時に膨らみ尻を包み出します

※ヒットエアーは、膨張した気室以外の場所は、衝撃緩和の効果はありません。

※デザイン、形状等は写真と異なる場合があります

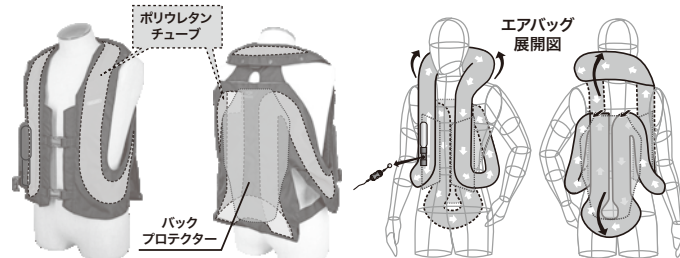
7

機能・構造

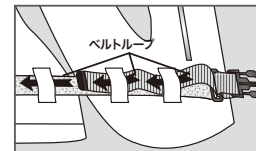
1. 「一定の距離」離れた瞬間作動し、エアバッグ(気室)に炭酸ガスを送り込み膨らみます。最大限に膨らむまでにも、衝撃を緩和する効果があります。
 2. 胸部にあるヒットエアーCO₂カートリッジボンベ及び、キーボックスの背面部分には、アクシデントなどの際にそれらの突起物が原因となる衝撃を緩和・分散させるために、緩衝材のABS製プロテクターが取り付けられています。
 3. 作動後、最大限に膨らんだエアバッグ(気室)は、徐々にガスが抜ける仕組みになっています。作動直後に身体への圧迫がありますが、徐々にガスが抜けて圧迫がなくなっていきます。息苦しい場合は、脱衣して圧迫を解消して下さい。
 4. ヒットエアーの表生地、気室、マジックテープ、ファスナー、バックル等が傷ついたり、破損した場合は、正常な作動をしません。
 5. 事故などで作動し、傷・破損等が見当たらない場合でも取扱店、又は当方にてメンテナンスチェック(※3)を行ってから再使用する事をお勧めします。
 6. 使用時は前面のバックルを必ず閉じてください。
- (※3) メンテナンスチェックとは、ウェアなどに、傷・破損が見当たらない場合でも、その中に組み込まれている気室に破損がある場合がありますので、当方にて各気室に空気を入れ漏れがないか、又、組み込まれた部品に異常がないかを確認する作業です。

ヒットエアー構造図

ヒットエアーは、表面の生地(カバー)の中にエアバッグのポリウレタンチューブが内蔵されています。作動の際にポリウレタンチューブが膨らみ衝撃を緩和します。



サイズ調節



アジャストベルトでウェスト調節の際、必ずベルトループに通してからご使用下さい。ベルトループを通さないで使用し作動した場合に、ベルトが外れてエアバッグ本来の機能(衝撃緩和)を損なう恐れがあります。

※モデルによってベルトループの数が異なる場合があります

8

キーボックス

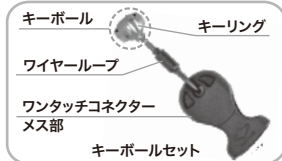
この装置は、接続した伸縮ワイヤー2を引っ張る力により、キーボールが抜けて、キーボックス内に組み込まれている圧縮バネと針が運動し、カートリッジボンベの底部(封板)に穴を開けて炭酸ガスを送り、作動させます。着用時、前方などの方向から引っ張られてもキーボールが抜ける仕組みとなっています。

警告 ▲ キーボックスを分解したり、部品をはずさないで下さい。



キーボール

キーボールは、キーボックス内の圧縮バネと針を固定する役割をし、キーボールが抜けると圧縮バネと針が運動してカートリッジボンベの封板に穴をあけ、エアバッグ(気室)が膨らみます。キーボールとキーリングは、一体型のパーツです。



CO₂カートリッジボンベの取扱い

- カートリッジボンベ内には炭酸ガス(CO₂)が充填されています。
- キーボックスよりキーボールが抜けた際に、圧縮バネが針と運動し、カートリッジボンベの底部(封板)に穴を開けて、カートリッジボンベ内のガスを各気室へ送り込みます。
- 一度作動(使用)したカートリッジボンベは使用できません。(使用済カートリッジボンベは底部(封板)に穴が開いています)未使用の新しいカートリッジボンベとお取り替え下さい。
- カートリッジボンベをキーボックスに取付ける際に、ねじ込みが足りない針がカートリッジボンベ底部(封板)に届かず作動しない場合や、作動してエアバッグが膨らんでも数秒後に遅れてゆっくり膨らむ様な誤作動の原因になります。カートリッジボンベの取付けは、必ず根元までねじ込んでご使用下さい。

下記の注意事項を守ってください。破裂の危険性があります。

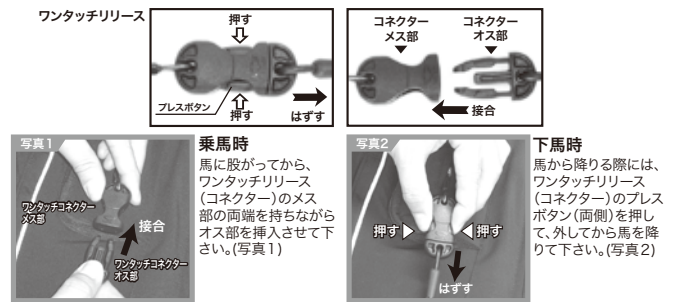
- 警告 ▲ 1. カートリッジボンベは、40℃以下で使用及び、保管して下さい。(高温となる車中などの保管はお勧めできません。)
- 警告 ▲ 2. カートリッジボンベに強い衝撃を与えないで下さい。
- 警告 ▲ 3. カートリッジボンベを加熱しないで下さい。
- 警告 ▲ 4. カートリッジボンベの外面をサビさせないで下さい。サビ等が発生した場合は新しいものとお取り替え下さい。
- 警告 ▲ 5. 使用済のカートリッジボンベはガスが抜けている事を確認してから廃棄して下さい。
- 警告 ▲ 6. カートリッジボンベを切断したり、穴を開けるなどの行為はおやめ下さい。
- 警告 ▲ 7. モデルによってカートリッジボンベのサイズ(容量)が異なります。交換の際は必ずモデル指定のサイズ(容量)をご使用下さい。
不明な場合は、当社ホームページの「交換用ボンベサイズ表」を参照下さい。www.hit-air.com
- 注意 ▲ 8. ヒットエアー以外の用途で使用しないで下さい。
- 注意 ▲ 9. ヒットエアー製カートリッジボンベ以外は使用できません。
- 注意 ▲ 10. 子供の手の届かない所でご使用、保管して下さい。
- 注意 ▲ 11. 通常時(使用時)は、セットしたカートリッジボンベを回して緩めたり外したりしないで下さい。
- 注意 ▲ 12. 再生作業等でカートリッジボンベを外した場合は、カートリッジボンベをキーボックスに取付ける際、根元までしっかりとねじ込んで下さい

9

4 使用方法

ワンタッチリリース

- ヒットエアーには、乗馬、下馬時に簡単に取付け、取外しできるワンタッチリリースが必要となります。ワンタッチリリースとは、鞍の所定の位置に取付けた伸縮ワイヤー2とヒットエアーのキーボックスから出ているキーボールをつなぐパーツです。
- 乗馬の際に鞍に取付けた伸縮ワイヤーのオス部とウェア側のキーボックスのメス部を接合します。



- 注意 ▲ 1. ワンタッチリリース(コネクタース)などが馬具や馬に接触し、傷つ場合があります。
- 注意 ▲ 2. ワンタッチリリース(コネクタース)の内側に、砂やゴミ等が入り込み、挿入時に違和感がある時は、オス部とメス部のゴミ等をよく取除いて下さい。
- 注意 ▲ 3. オス部とメス部の挿入がうまく出来ない場合は、新しいものとお取り替え下さい。無理に行くと、外せなくなる事や、自然に外れる恐れがあります。
- 注意 ▲ 4. 接合する際は、メス部を持ちながらオス部を挿入して下さい。その際に「カチッ」と挿入音が出るのを確認して下さい。挿入音もなく不完全に挿入している場合は、外れる事があります。

伸縮ワイヤー2

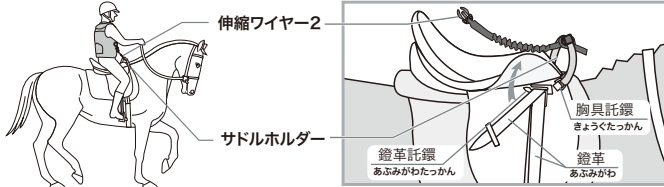


10

伸縮ワイヤー2の鞍への固定接続方法

1. サドルホルダーへの取り付け

伸縮ワイヤー2の接続は、鞍に付いているサドルホルダーの中央部に固定します。



サドルホルダーへの伸縮ワイヤー2装着方法 (注意3、4、5参照)

サドルホルダーの付いていない鞍はあらかじめご用意下さい。

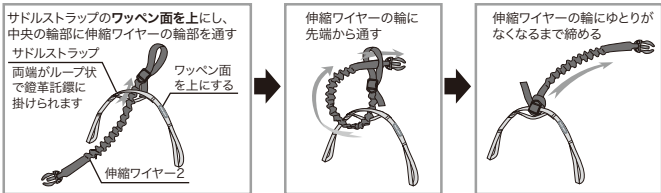


- 注意 ⚠ 1. 伸縮ワイヤー2の接続が不完全の場合、伸縮ワイヤー2が伸びきった状態で、その接続が外れてしまい作動しない恐れがあります。
- 注意 ⚠ 2. 伸縮ワイヤーに異常(傷、ひび割れ等)が発見された場合はすぐに新しいものにお取り替え下さい。(※当社指定以外の伸縮ワイヤーは使用しないで下さい)
- 注意 ⚠ 3. サドルホルダーにひび割れなどの劣化しているものや強度の無いものは使用しないで下さい。サドルホルダーが切れてエアバッグが作動しない恐れがあります。胸具託環に錆などの劣化しているものは使用しないで下さい。サドルホルダーが根元からはずれ、エアバッグが作動しない恐れがあります。
- 注意 ⚠ 4. サドルホルダーの中央部に取り付けても、固定箇所がないため左右にずれ作動が遅れる場合があります。
- 注意 ⚠ 5. 胸具託環へ伸縮ワイヤー2を直接取付るのはおやめ下さい。胸具託環(サドルホルダー取付け用金具)へ伸縮ワイヤーを直接取付けると作動の際に金具が破損したり、根元からはずれてエアバッグが膨らまない場合があります。

2. サドルストラップへの取り付け

伸縮ワイヤーの接続は鞍に当社製品サドルストラップを取付けて、その中央の輪部に伸縮ワイヤーを固定します。

サドルストラップへの伸縮ワイヤー装着方法 (注意3参照)

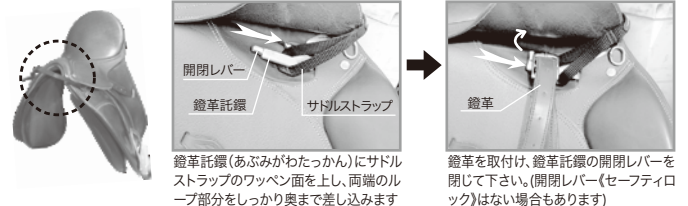


サドルストラップ (別売オプション)



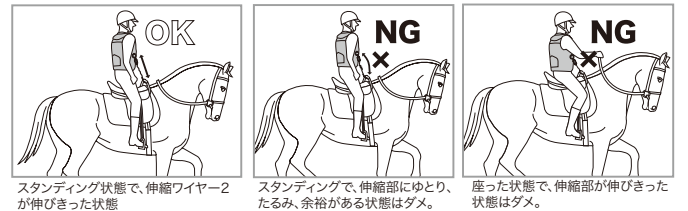
サドルストラップは中心部分が二重仕様(ループ状)になっており、そこに伸縮ワイヤー2を取付ければ伸縮ワイヤーが左右にずれる事なく固定されます。長さは3種類、馬具に合った長さをお選び下さい。

サドルストラップの取付け方法

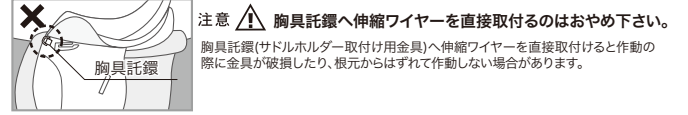


- 注意 ⚠ 1. 伸縮ワイヤーの接続が不完全の場合、伸縮ワイヤーが伸びきった状態で、その接続が外れてしまい作動しない恐れがあります。
- 注意 ⚠ 2. 伸縮ワイヤーに異常(傷、ひび割れ等)が発見された場合はすぐに新しいものにお取り替え下さい。(※当社指定以外の伸縮ワイヤーは使用しないで下さい)
- 注意 ⚠ 3. サドルストラップが、劣化して縫い糸がほつれたり切れたりしたものは使用しないで下さい。その場合すぐに新しいものにお取り替え下さい。劣化したサドルストラップを使用すると切れてエアバッグが作動しない恐れがあります。
- 注意 ⚠ 4. 胸革託環(あぶみがわ)に装着したサドルストラップは、状況によっては、作動の際に抜けてしまいエアバッグが膨らまない場合があります。

伸縮ワイヤーの長さ調節方法



スタンディング状態で、伸縮ワイヤー2が伸びきった状態 NG スタンディングで、伸縮部にゆとり、たるみ、余裕がある状態はダメ。 NG 座った状態で、伸縮部が伸びきった状態はダメ。



注意 ⚠ 胸具託環へ伸縮ワイヤーを直接取付るのはおやめ下さい。胸具託環(サドルホルダー取付け用金具)へ伸縮ワイヤーを直接取付けると作動の際に金具が破損したり、根元からはずれて作動しない場合があります。

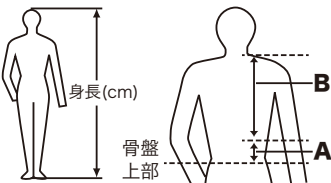
5 CE規格

欧州規格EN1621-4:2013に準拠したプロテクターの表示マークの説明



- CE規格取得会社名
CE規格取得モデル名
CEマーク
EN1621-4:2013による防護エリア(B)
正しいサイズのプロテクターを選ぶためのウエストラインから肩までの距離を示す図です。ウエストラインは骨盤上部(腸骨稜)から約50mm上の部分です(A)。*身長178cmの場合は50mmです。その他の身長は以下の表を参考にしてください。
1=レベル
FB=背中に装着する背中中のダメージを軽減するためのプロテクター
サイズ表示
洗濯表示
乗馬認証マーク
乗馬で使用する場合、このプロテクターはEN13158に準拠したボディプロテクターの上に着用する必要があります。

EN1621-4:2013による防護エリア(B)



ヒットエアサイズ表

| サイズ | B |
|-----|-----------|
| XS | MAX 420mm |
| S | MAX 440mm |
| M | MAX 460mm |
| L | MAX 500mm |

身長別計測位置

| 身長(cm) | 148 | 152 | 156 | 160 | 164 | 168 | 172 | 178 | 182 | 188 | 192 | 196 |
|----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| A 骨盤から上の距離(mm) | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 50 | 51 | 53 | 54 | 55 |

6 作動後の再生

再生するには

一度作動したヒットエアシステムは、取扱店で〈メンテナンスサービス〉をして、再生させる事をおすすめします。ここに紹介するセッティング方法で、各自で再生する事はできませんが、正しくセットしないで利用した場合、正常に作動しない場合があります。又、作動した際などに外傷等の異常が発生したものは再生できません。以上の点を十分考慮してお取り扱いください。

再生方法

*

作動展開

異常有り

取扱店に持ち込み、メンテナンスチェックにより、再生可能か確認してもらい指示を受ける

異常無し

各自で再生する
※未使用カートリッジボンベと付属の再生工具(セッティングボルト、六角レンチ)が必要です

※附属品として六角レンチとセッティングボルトが付いています

各自で再生するおおまかな手順

詳しくは次のページの「再生作業」を参照下さい

- 未使用カートリッジボンベと再生工具を準備します (P15)1 参照
- ▼
- キーボックスに工具を使ってキーボールをセットします (P15)2-5 参照
- ▼
- カートリッジボンベを外します (P15)6 参照
- ▼
- エアバッグ気室から炭酸ガスを抜き出します (P16)7 参照
- ▼
- 未使用カートリッジボンベを取付けます (P16)9 参照
- ▼
- キーボックスのカバーを締めて完了です (P16)10 参照

キーボックスの再生作業

1.再生に必要な工具を準備します。(写真1)
未使用のカートリッジポンベと再生に必要な工具の六角レンチとセッティングボルトを準備します。

注意 ⚠️ カートリッジポンベはモデル指定のサイズをご使用下さい。

2.キーボックスにセッティングボルトを差し込みます(写真2)

キーボックスの下面にある穴にセッティングボルトを差し込み、手で締めます。ぎつくなったら六角レンチを使用して下さい。(ボルトを締めるとキーボールの穴が下へ移動します)

3.六角レンチでキーボールの穴が中心にくるよう調節します(写真3)

徐々に締めていき内側の金属穴を外側穴の中心に来るように調節します。キーボールの穴が中心に来たら、キーボールをセットします。

4.キーボールをセットします(写真4)

キーボールのリングを穴に深く押し込みます。リングと穴を平行にセットします。うまく入らない場合は、セッティングボルトを緩めたりリングを爪で押し込んだりします。

5.セッティングボルトを外します(写真5)

キーボールがセット出来たら必ず六角レンチでセッティングボルトを外します。

警告 ⚠️ セッティングボルトを外し忘れるとエアバッグは膨らみません。

6.使用済カートリッジポンベを回してキーボックスから外します。(写真6)

カートリッジポンベの付根はネジになっていますので、使用済カートリッジポンベを写真6の様に回しながらキーボックスから外します。

カートリッジポンベのシールの指示方向に外します

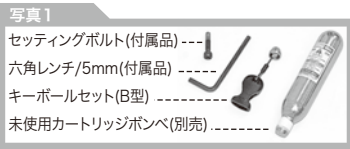


写真1



写真2

写真3

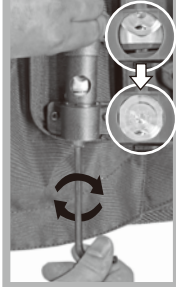


写真4



写真5

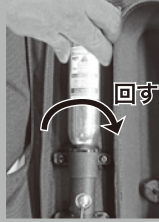


写真6



写真7

7.エアバッグ(気室)からエアを抜きます(写真7)
気室からガスを抜く作業を行います。突起物などの無い平坦な場所にヒットエアを広げて各気室部分を押し下げるようにしてエアを抜き出して下さい。丸めたり、畳んだりする行為はおやめ下さい。内部部品に損傷を与える場合があります。根気よく、ほぼ完全にガスが抜けるまで行って下さい。

注意 ⚠️ この作業が完全に行われな場合は各気室部分の収納がうまく出来なくなります。また、エアバッグの誤作動の恐れがあります。

8.各気室を収納してボタンやマジックテープを留めます。(写真8)

9.未使用の適合カートリッジポンベを取付けます(写真9)

未使用のカートリッジポンベを、キーボックスの取付けネジ部分に根元までねじ込んで下さい。異常が感じられる場合は取扱店にご相談下さい。

カートリッジポンベのねじ込みが緩い、エアバッグ作動の際に膨らみが弱くなるなどの誤作動の原因になります。

注意 ⚠️ カートリッジポンベのシールの指示方向に締めて取付けます。

使用済カートリッジポンベを外した際、キーボックス内側の針に損傷が無いことを確認してください。針に損傷がある場合は、取扱店にご相談ください。針が損傷した場合、エアバッグは作動しません。

10.キーボックスカバーを閉じる(写真10)
ワンタッチコネクターメス部をキーボックスカバー穴から外に出し、キーボックスのカバーを閉じて下さい。



写真7



写真8



写真9



写真10

7 お手入れ・保管方法

お手入れ・クリーニングについて

1. ヒットエア―一体型エアバッグは洗濯・クリーニングは出来ません。
 2. 水に浸けないでください。
 3. 雨天などで濡れた場合、日陰干しをしてください。
- ヒットエア―一体型が汚れた場合
濡れタオル等で汚れを拭き取るようにして下さい。
・ポンベを付けたままハンガーにかけ、お風呂場などでシャワーで水をかけて汚れを落とすして下さい。
その場合、キーボックスに直接水をかけないでください。

⚠️ このエアバッグは洗濯できません。



注意 ⚠️ 洗剤や柔軟剤等はフィルムにダメージ(硬化、ひび割れ等)を及ぼす場合がありますので使用しないで下さい。

保管方法

- 保管は、折り畳んだり、荷物の下に置くなどの負担のかかる方法は避け、ハンガーで吊り上げて保管して下さい。又、持ち運びや移動する際も同様です。保管場所は、高温多湿の場所は避けて下さい。ヒットエア―を永く安心して使用するために、次のような所や条件下では保管しないで下さい。
1. 高温になる所(直射日光の当たる場所、車中、ストーブの近くなど)
 2. 雨漏りする場所
 3. 蒸気のあたる場所
 4. 湿気の多い場所
 5. 他の物の下積み
 6. ネズミなどの害のある場所
 7. 子供の手の届く場所
 8. 折り畳んだり、丸めたりしての保管(ハンガー掛けして下さい)

8 買い換え(交換)・処分について

買い換え(交換)のめやす

ヒットエア―を何のトラブルもなく正常に使用された場合でも、以下の様な状態が発生した場合は、新しく買い換えるか取扱店にご相談下さい。

1. 生地部分がこれ、ほつれてきた場合。又、それによって内部気室(ポリウレタンフィルム/白色)が見えてきた場合。
2. キーボックス部分やカートリッジポンベにヒビ、サビが発生した場合。
3. 伸縮ワイヤー、ワイヤーループが擦れなどによって、ほつれが出た場合。
4. 各素材が著しく変色、変化が生じた場合。

処分方法

本製品には、生地、金属、プラスチック、CO2ガスカートリッジポンベ等が含まれているため、一般ごみとして廃棄はできません。正しい廃棄方法については弊社までお問い合わせください。正しく処分されない場合、環境汚染や危険が生じる恐れがあります。本製品を処分する際は、お住まいの地域の規定に基づいて処分して下さい。又は、「処分希望」と記載の上、弊社にお送りいただければ処分致します。その際の送料はお客様負担になります。

注意 ⚠️ 処分する際、カートリッジポンベを空の状態にしてから処分してください。カートリッジポンベが空でない場合は、作動させてガスを抜いて下さい。ガスが入った状態での処分は危険ですのでおやめください。

9 アフターサービス

メンテナンスチェック

メンテナンスチェックとは、ウェアなどに、傷・破損が見当たらない場合、その中に組み込まれている気室に破損がある場合がありますので、当方で各気室に空気を入れ漏れがないか、又、組み込まれた部品に異常がないかを確かめる作業です。ヒットエア―が常に正常な機能を維持するために、使用頻度にもよりますが、年に一回程度の定期点検(メンテナンスチェック)を取扱店、又は当方に依頼(有料)して受けて下さい。

修理を依頼される時

お買い上げの取扱店まで保証書を添えて、商品をご持参下さい。修理により商品の機能が維持できる場合に、ご希望により有料で修理させていただきます。取扱店が対応できない場合は、直接、弊社へお問い合わせ下さい。
*メンテナンスチェックや修理の際、損傷の度合いによって再生出来ない場合があります。
お問い合わせ先 無限電光株式会社 TEL: 052-807-7750 E-mail: mugen@hit-air.com

10 保証について

はじめに「本製品は、あなたが事故等のトラブルの際、安全を保証するものではありません」

1. 巻末ページが保証書です。必要時に切り離してお使いください。
2. 必ず「取扱店名、購入日」等の記入をお確かめの上、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管して下さい。
3. 「取扱店名、購入日」の記入のない場合、又、虚偽の記入の場合、保証いたしかねます。

本製品は次の公認認証機関より認証を取得しています。

EU NOTIFIED BODY No.0197, TÜV Rheinland LGA Products GmbH, Tillystr. 2 90431 Nurnberg, Germany
Declaration of Conformityは弊社ホームページに掲載しております。
https://www.hit-air.com/en/motorcycle/system/trial_data/ce-2020.html

ヒットエア― (衝撃緩和と保護)システム保証書

1. 〈保証の発効〉
この保証書は、お買い上げの販売店が、保証登録書に必要事項を記入、捺印する事により、有効となります。
2. 〈保証内容〉
弊社が製造したエアバッグ製品を構成する各部品の材料、又は、製造上の不具合が発生した場合は、その部品の交換、又は、補修により、無料で修理致します。その際、取り外し、交換した部品は、弊社の所有となります。
○使用後のウェア(布地、皮、ケブラー)及び、内部気室(ウレタンフィルム)の破損については、保証の対象になりません。
3. 〈保証期間〉
○お買い上げ日より1ヶ年
○通販等、配達によってお買い上げの場合、発送日より1日後からの1ヶ年となります。
4. 〈保証できない事項〉
1). 次に示す事項は、保証修理致しません。
①使用上の誤り及び、不当な修理や改造による故障及び、損傷。
②取扱説明書などに示す取扱方法及び異なる使用に起因する不具合。
③保守、整備の不具合、又は、間違いに起因する不具合。
④弊社以外の者(販売店、販売会社含む)が取り付けた、指定外部部品及び、それに起因する不具合。
⑤指定部品であっても、異なった取り付け、操作によって起因する不具合。
⑥指定されたカートリッジポンベ以外の物を使用した場合。
⑦地震、台風、落雷、水害などの天災、事故、又は、火災に起因する不具合。
⑧レース、ラリーなどによる酷使、あるいは、一般に車が走行しない場所での使用をされた場合。
⑨経時変化、あるいは、使用損傷により発生する不具合(各パーツの色あせ、ほつれ、サビ、襟の型くずれなど)。
⑩機能上影響のない感覚的現象(しわ、色あせ)、外観の劣化。
⑪海外へ持ち出された場合(その時点で保証が打ち切りになります。)
- 2). 次に示す費用は負担致しません。
①メンテナンスチェック及び、整備にかかる費用。
②使用によって消耗した部品。
③使用及び、再使用出来なかった事による不具合、及び損失など。(電話代、レンタカー代、休業補償、営業損失など)
④指定販売店以外での修理費用。
5. 〈保証の適用〉
この保証書は、日本国内で販売し、使用されるのみに適用します。よって、海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が打ち切りになります。